

復旧・復興の進捗状況 1

避難所

最大

現 状 (12/26時点)

解消に向けて

1次避難所	(地震) 約 34,000 人
	(豪雨) 約 1,500 人
広域避難所	約 1,000 人
1.5次避難所	約 500 人
2次避難所	(地震) 約 5,000 人
	(豪雨) 約 60 人
県外公営住宅	約 700 人
みなし福祉避難所	約 1,600 人

(地震) 約 27 人	… 避難者の状況に応じた個別支援
(豪雨) 約 244 人	… 応急仮設住宅の建設促進、自宅修理・再建支援
約 14 人	… 避難者の状況に応じた個別支援
解 消	9月末解消 —
解 消	12/22解消 —
(豪雨) 約 35 人	… 応急仮設住宅の建設促進
約 497 人	… 避難場所としての取扱いを年内で終了、帰還支援を継続
約 344 人	… 被災施設の再開支援、ケアマネジャーと連携した避難先・受入先施設のマッチング支援等

応急仮設住宅

必要戸数

現 状

(地震)	6,882 戸
(豪雨)	286 戸

(地震)	全戸完成済 ※12/23
(豪雨)	全戸着工済



三崎町第一団地 (珠州市)
プレハブ(従来型)
5,565戸



三井町第一団地 (輪島市)
木造長屋(まちづくり型)
1,570戸



下唐川第二団地 (穴水町)
木造戸建て風(ふるさと回帰型)
33戸

- 豪雨により浸水被害が確認された仮設住宅は、**全戸の修繕を本日完了** →床上浸水6団地(218戸)等
- 豪雨の被災者向けの仮設住宅は、**2月から遅くとも3月末までの完成を目指す**

復旧・復興の進捗状況 2



道路

県管理道路
(通行止め)

最大

(地震) 42路線 87箇所
(豪雨) 25路線 48箇所



県道高屋出田線 (珠洲市若山町鈴内地内)

現状

10路線 19箇所



水道

(断水)

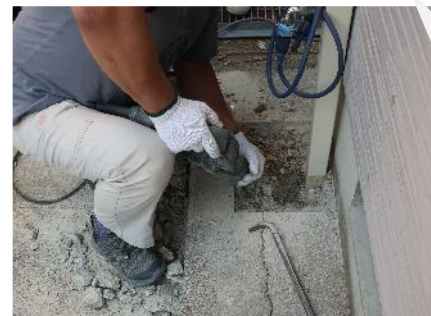
最大

(地震) 約 11万 戸
(豪雨) 約 5千 戸



現状

(地震) 断水解消 ※5/31
(豪雨) 断水解消 ※12/20



土砂崩れや建物倒壊
などによる復旧困難
地区を除く

→復旧困難地区
輪島市 382戸
珠洲市 309戸
(12/23時点)

○宅内配管の修繕工事を促進するため
相談窓口の設置期限を12月27日
から令和7年3月31日に延長

→令和6年5月 相談窓口の開設
・地元以外の工事業者の手配
・地元以外の業者に発注した際の掛かり増し
経費に対する補助 (約200件・約13百万円)

復旧・復興の進捗状況 3

公費解体

中間目標(12月末)
12,445 棟

実績 (12/22)
13,547 棟



・解体見込棟数 32,410棟の41.8%にあたる13,547棟の解体が完了 (12/22)
・8月の公費解体加速化プランで定めた、
12月末の中間目標12,445棟を上回った

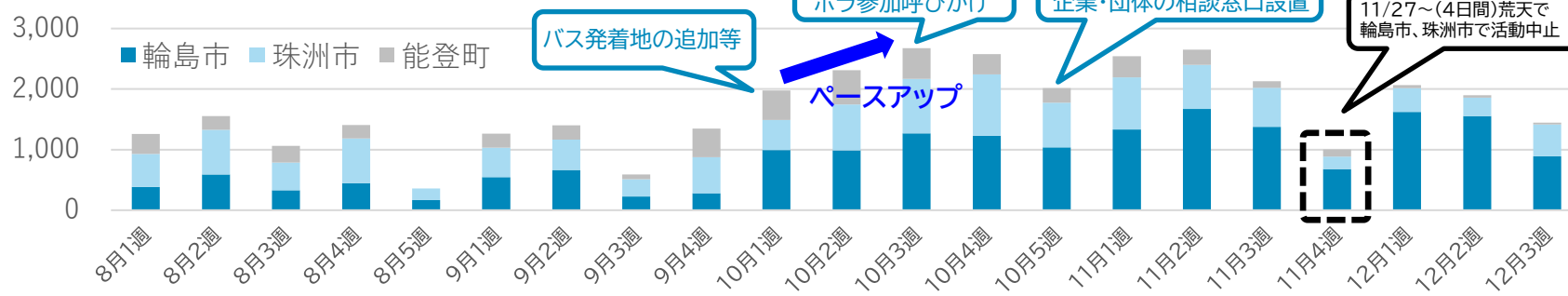
○申請棟数34,482棟が、解体見込棟数32,410棟を上回り、豪雨により公費解体棟数の増加が見込まれることを考慮し、環境省や市町と協議の上、**来年1月中旬に、解体計画(解体棟数、解体班数等)を見直す予定**

災害ボランティア

豪雨による宅地の泥出しの
必要人数の目安(12月末)
2万人

実績 (9/21~12/22)
2万2千人

(人) <災害ボランティア活動人数の推移>



○市町のボランティアセンターに要請のあった**緊急性のある箇所は、年内に全て対応予定**

※設置期間を延長していた、ボランティア宿泊拠点「日本航空学園・輪島ベースキャンプ」は、年内で緊急性のあるニーズに目途が立ったことを踏まえ、来年1月19日に閉鎖予定



なりわい再建

- 事業者の高齢化や後継者不足など、元々課題を抱えていた中で、今般の地震や豪雨により、なりわいに大きなダメージ
- 地震発生以降、喫緊の対応として、なりわい再建支援補助金や営業再開支援補助金、特別の融資制度など、**営業の再開に向けた支援に重点を置いて対策**
 - <申請実績等> なりわい再建支援補助金：約500件(能登220件)、営業再開支援補助金：約330件(能登310件)、災害対策特別融資：約500億円、仮施設整備支援：27箇所
- 直近では、能登6市町の**なりわい補助金の利用数が増加中**（交付決定：10月32件→12月60件）
また、ニーズの高い**営業再開支援補助金について、年明け以降の募集継続を決定**

【営業再開の状況】 12/1時点 商工会・商工会議所調べ

	6月時点	12月時点
能登6市町全体	約 65%	約 80%



七尾市・一本杉通り仮設店舗



道の駅とぎ海街道仮設店舗

- 今後、能登のなりわい再建の動きがさらに加速化
➔ **能登事業者支援センターでの伴走支援などにより、事業者をしっかりとサポート**

雇用調整助成金の特例創設と在籍型出向の促進

能登半島地震の特徴

旅館業や酒造業、輪島塗など、その土地に由来し、現在の場所でなければ、事業を継続できない産業が多く被災



雇用調整助成金の期限は1年間（最大300日）。なりわい再建が長期化する中、助成金が切れると、貴重な人材の流出を招き、能登のなりわい再建にとって大きなダメージとなる恐れ

地元とともに国に繰り返し延長を強く要望

- 地震と豪雨の二重災害の特殊性に鑑み、R7.1～適用、在籍型出向の取組が必要
極めて異例の措置で、雇用調整助成金の新特例（能登半島地震豪雨・半島過疎臨時特例）が創設
- さらに、在籍型出向の促進に向けた助成制度（産業雇用安定助成金_(災害特例人材確保支援コース)）も創設

県としても、国や支援機関等と連携し、引き続き、被災地の雇用維持を図っていく

出向労働者の受入企業の掘り起こしを実施（現時点で約30社が協力を表明）

豪雨による農地被害の復旧見込み

- 河川の氾濫に伴い、約950haの農地が冠水し、約400haの農地で土砂・流木等が堆積
〔 大規模被害：約100ha、 中規模被害：約150ha、 小規模被害：約150ha 〕
農地が原形をとどめてない 土砂や流木が大量に堆積 土砂の薄い堆積や流木散乱

- 10月下旬から、県内外の建設業者24社の協力を得て、流木撤去や水路啓開、農地復旧を実施中

【流木撤去・農地復旧状況】



【水路啓開状況】

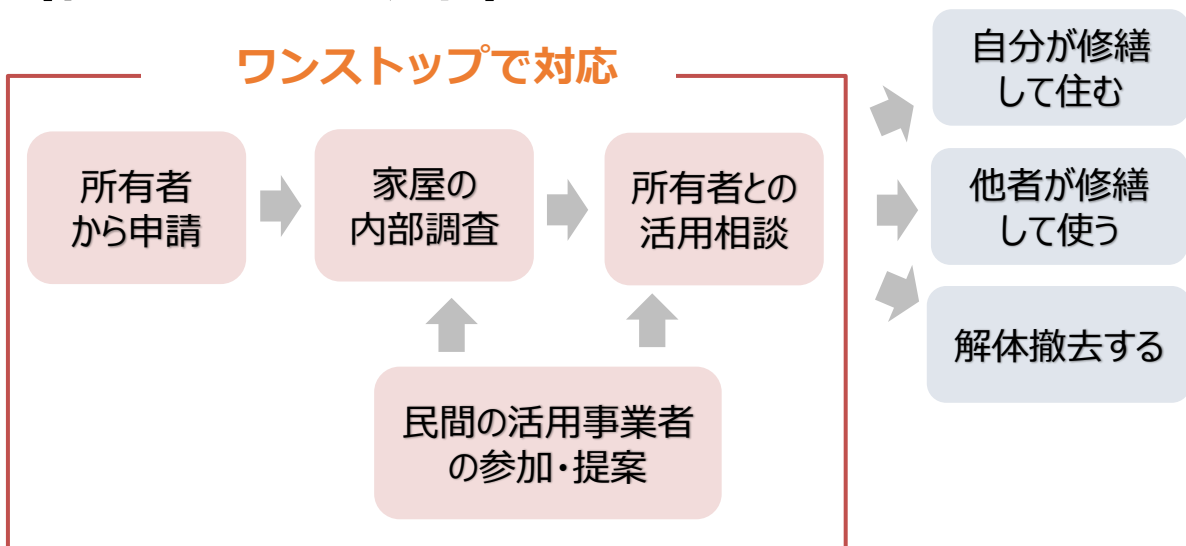


- ・来春の営農に間に合う5月までに、約170haの農地復旧を見込んでおり、先週から順次、集落毎に説明を実施
- ・国・市町・JAと連携し、さらなる農地復旧に向け、農家・建設業者と調整を進める

○能登復興建築人会議や全国古民家再生協会からなる民間コンソーシアムでは、被災古民家の保存・活用に向けた調査・相談に無料で取り組んでおり、県も12月補正予算で支援
➡ 今月14日、金沢と七尾の2カ所に相談窓口を設置し、受付開始

(相談・調査の流れ)

ワンストップで対応



【相談窓口（月・木・金・土・日）】

場所

(金沢) 全国古民家再生協会石川第一支部
(七尾) 七尾商工会議所4階

電話でも

(金沢) ☎ 076-234-3061
(七尾) ☎ 080-8995-0342

メールでも

kominka.ishikawa@gmail.com

相談・調査は
無料

LINEでも



<これまでに寄せられた相談事例>

- ・築100年の住宅が来年3月頃に公費解体の予定となっており、解体以外の選択肢があるか調査して欲しい
- ・祖父・祖母が震災で体調を崩し、実家に戻る見込みがないが、明治に建てられた住宅であり、良い活用方法がないか

いしかわ型復興住宅モデルプラン集 中間報告



建築住宅課
076(225)1775

- 住まいづくりの具体的なイメージを持てるよう「**地域とつながる新たな能登暮らし**」をテーマに、**住宅メーカー等から設計プランを募集**（9月11日～）⇒ **23グループから計44プランの提案**

	夫婦・単身向けモデル	ファミリー向けモデル
提案数	23プラン	21プラン
間取り	1LDK・2LDK	2LDK・3LDK
規模	13～18坪程度	16～30坪程度
構造	木造（在来軸組み工法、丸太組み工法）	
	平屋建て	平屋建て、2階建て
標準工期	3～5カ月程度	3～6カ月程度
概算工事費	1,500～2,400万円程度	1,800～3,600万円程度

中間とりまとめ

- 今回報告する**全てのプランの詳細**（提案社名、連絡先、建物概要、間取り、標準工期、概算工事費など）は、**本日からホームページで公開**。市町の窓口や今後開催する住宅相談会等でも配布

URL: <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kenju/jyuutakupuran.html>



最終とりまとめ

- 年度末までに、各プランの紹介に加え、住宅再建に係る**各種支援制度や融資制度、耐震改修の事例なども含めた形で取りまとめ**、ホームページで公開するとともに冊子にして配布

夫婦・単身向けモデル①

人との繋がりを感じる住まい



いしかわつどいの家



強くコンパクトでエコな住まいの2LDK



可搬型木造建物で作る復興住宅



ゆきわりそうの会 平屋



平屋PLAN「和」15坪
断熱6・準耐火・耐震3



土間のある家



軒下と出窓ベンチの家



夫婦・単身向けモデル②

ホクリビモデル『やすらぎ』



KJ 平屋モデル



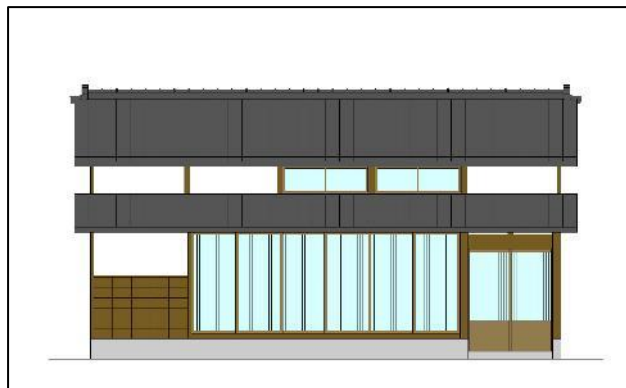
いしかわ和らぐミニ



今と10年後を見据えた
「のとみらい型健康住宅」



夫婦世帯 横長敷地型



能登杉トラスの住宅
(コンパクトタイプ)



のびやかな縁側のある住まい



陽だまりテラスのある住まい



夫婦・単身向けモデル③

畳リビングと縁側デッキのある
平屋住宅



終（つい）の住処
平屋プラン



まちと連続する小さな住まい
（平屋）



16坪 平屋建てプラン



Connectia（コネクティア）



防災・高基礎平屋18坪



JBN・平屋建物PLAN 20T
断熱6・準耐火・耐震2以上



ファミリー向けモデル①

強くコンパクトでエコな住まいの3LDK



ホクリビモデル『つどい』



田の字の家



能登杉トラスの住宅
(ファミリータイプ)



Connectia (コネクティア)



コンパクトでも充実した
暮らしができる住まい



終(つい)の住処
2階建てプラン



大きな軒下のある平屋



ファミリー向けモデル②

可搬型木造建物で作る復興住宅



耐震・省エネ高基礎平屋25坪



いしかわ和らぐファミリー



24坪 二階建てプラン



平屋PLAN「楽」・24坪
断熱6・準耐火・耐震3



いしかわ家族の彩り



まちと連続する小さな住まい
(2階)



L D K に勾配天井を設けた
開放感のある住まい



ファミリー向けモデル③

JBN 2階建 27T
断熱6・準耐火・耐震2以上



ゆきわりそうの会 2階屋



KJ 能登モデル



ファミリー世帯 横長敷地タイプ



能登の自然や景観に調和した
「のとみらい型子育て住宅」

